



鎌田だより

第4号

江戸川区立鎌田小学校 令和6年6月28日

学べることのよこび

校長 石渡 靖



今年度初めて実施されたカヌー教室の様子

アジサイの花が色付き、1年生が育てているアサガオや2年生のミニトマトには花や実が付き始めました。早いもので7月。1学期を振り返ると、アフターコロナ・ウィズコロナ2年目となり、昨年度同様、遠足、運動会、学校公開、水泳指導など特に制限なく実施できたことを大変嬉しく思います。運動会では、まさかの引き分けに紅白ともに子供たちが健闘を称え合うなど、笑顔と活気にあふれた1学期だったのではないのでしょうか。

子供たちにはこれまでの成果と課題を振り返り、1学期のまとめに取り組ませるとともに、家庭に戻り、家族の一員として思い出深い夏休みを過ごせるよう指導したいと思います。

さて、私事で恐縮ですが、この5月から、母校の大学の公開講座に申込み、学んでいます。始めは「首都」から歴史を読み直すー「東京一極集中」の歴史的前提を問うーという全部で5回の講座でした。(運動会のため1回欠席)これまで江戸時代の参勤交代は、大名の力が強大になるのを恐れ、幕府が義務付けたこととっていました。しかし実際は大名の江戸行きへの憧れが強く、幕府は逆に江戸の人口があまりにも多いため、規制をかけていたなど、目からうろこの話の数々で毎回1時間30分の講義がとても短く感じられました。6月からは「スポーツ・身体運動の多様性と有用性」という講座にも申込み、受講しています。(初回は学校公開のため欠席しました)こちらも、日本オリンピック委員会強化スタッフを兼務する先生の講義が聞けるなど、今後も大変興味深く、楽しく学ばせてもらおうと思っています。(社会人講座として開校しているこれらの講座は、全て無料でだれもが受講できます。)

日頃学校に通っているとなかなか気が付かないと思いますが、教えてくれる先生がいること、そして学べる事はとてもありがたいことで、楽しいことです。学ぶことによって人生が豊かになることを実感します。

今年度、鎌田小学校では子供たちの学力向上を目指して取り組んでいます。私たちがしっかりと教材研究に取り組み、子供たちが「分かる」「できる」ようになる授業を提供し、もっとこの先生の話を知りたい、この先生の授業は楽しい、ためになると思ってもらえるようにすることが、子供たちの真の学力向上につながるかと改めて考えさせられます。